

京都市ベンチャー企業目利き委員会 第3回Aランク認定企業 ビジネスマッチング会

参加費
無料

2023年11月30日（木）
15:00～16:30

定員
100名

京都市及び（公財）京都高度技術研究所が実施している「京都市ベンチャー企業目利き委員会」においてAランクの認定を受けた企業が、自身の持つ独自技術や製品を発表する「Aランク認定企業ビジネスマッチング会」を開催します。

【Aランク認定企業】

「京都市ベンチャー企業目利き委員会」において、事業プランの新規性、事業成立性、市場性等について評価し、事業化の可能性が高く、特に有望なプランとしてAランクの認定を受けた企業です。

開催方法 オンライン（Zoom）

発表内容 Aランク認定企業7社による独自技術・製品に関する発表

参加対象 国内企業、産業支援機関、金融機関、VC、CVC等

参加申込 <https://www.astem.or.jp/smes-venture-mekiki/businessmatching20231130>

申込締切 2023年11月29日（水）

【発表企業にコンタクトを希望する参加者様へ】

本マッチング会に参加後、発表企業に興味のある参加者は、事務局までご連絡（メール、電話）をお願いいたします。事務局から発表企業へ連絡させていただき、発表企業から直接申し出のあった企業へ連絡します。
※ご不明な点は事務局にお問合せください。

申込は
こちら↓



【プログラム及び発表企業紹介】※敬称略

15:00	開 会
15:05	バイオ 3D プリンタで製造される機能性細胞デバイス (FCD) (株)サイフューズ 研究開発部・統括ディレクター 前川 敏彦
15:05	当社が開発販売する世界初の 3D 細胞製品の中から、新製品「3D ミニ肝臓」をご紹介します。ヒト細胞からバイオ 3D プリンタで製造した肝臓や腸管等の消化器や呼吸器、皮膚などの様々なヒト臓器の機能の一部を体外で再現した「機能性細胞デバイス(FCD)」を、医薬、サプリメント、化粧品、機能性材料などの次世代ヘルスケア製品の開発現場で使用する可能性を有する研究機関や企業等とのマッチングを希望しております。
15:15	自分で育てるAI Takumi Vision(株) 代表取締役 片桐 一樹
15:15	昨今、AIが世の中に浸透しつつありますが、まだAIが活躍できる場に行き渡っているとは言い難いのが現状です。「AI導入はコストが掛かる」というのが、その理由です。当社は、「自分で育てるAI」のアプリケーション開発を行っています。AIの精度を左右するのは、対象物を検知するためのAIライブラリです。このアプリケーションを用いれば、AIに詳しくない方でも高精度なAIライブラリを構築することができます。自社でAIライブラリを構築することにより、大幅なコストダウンを可能にします。
15:25	ステルスナノビーコンのある世界へ アーカiras(株) 共同創業者 山口 明啓
15:25	世の中の流通している物品に隠れたビーコンがあって、追跡できたら、どんな世界がくるでしょう？我々が開発したステルスナノビーコンは、目に見えないナノ自己集合体です。それが光を当てれば、人知れず目に見えない光を発し、デジタル情報と紐付けられる。もし、そんなテクノロジーが世界に出現したならば、偽物対策だけではなく製品のトレイサビリティが実現して、新しい販路開拓につながるかもしれません。一緒に進んでみませんか？
15:35	ハイブリッドドローンが世界を変える (株)エアロジールラボ 代表取締役 CEO 谷 紳一
15:35	マルチローター型ドローンは、VTOL型に比べ汎用性が高いことがメリットですが、一方で短い飛行時間が欠点です。当社が開発したハイブリッドドローンは200分飛行でき、その欠点を克服して余りある性能を有しています。弊社は現在海外展開にも重きを置いて事業を進めています。その中で私たちは、国内外両面で支えてくれるマーケティングパートナーを探しています。また技術的な面では、安全・安定飛行をレベルアップするためのセンシング技術、AI技術、セキュリティ面の強化技術とのコラボレーションが必要と考えています。
15:45	当社の独自熱電発電技術による自立電源の開発/実用化事例のご紹介 (株)Eサーモジェンテック 代表取締役 岡嶋 道生
15:45	当社は、環境中に莫大な量が排出されている300℃以下の低温廃熱から優れたコスト性能比で電力回収できる、独自のフレキシブル熱電発電モジュールを用いた自立電源の技術を有しています。当日は、IoT普及の妨げになっている電池交換の課題を解消する、現在サンプル販売中の大出力のIoT用自立電源や、余剰蒸気や排気熱から高効率で電力回収できる、独自の数KW以上の大出力省エネ用自立電源などの開発実用化事例をご紹介させて頂き、お客様のお困りごとと解決や事業連携についてご提案させて頂きます。
15:55	CO₂を空気中から吸着、固形化しガラスにリサイクル AC Biode (株) 代表取締役社長 久保 直嗣
15:55	本件は、(株)レブセルと当社の協業で、CO ₂ を空気清浄機やエアコン等で吸着し、固形化し、ガラス工場等でガラスにリサイクルします。我々が知る限り、恐らく世界初のプロセスで、特許も申請済みです。G7広島サミットでも展示しました。屋内でCO ₂ を吸着し、リサイクルしたガラスを例えばラウンジ、お土産等に使用されるガラス製品等にする実証実験を行い、今後商業的に実施できればと存じます。輸送も考えて、どれだけCO ₂ を減らしているのか、従来のガラスリサイクルとどれだけ違うのかも客観的に算出したく、販路開拓、実証実験先を求めています。
16:05	次世代軽量材料表面の高機能化 (株)プラズマイオンアシスト 取締役会長 鈴木 泰雄
16:05	自動車、建材分野でアルミ、樹脂、CFRP等の複合部材による軽量化が求められている。具体的には自動車ボディ、建築部材では耐摩耗性、耐キズ性、複合材料の密着性、耐紫外線、光透過量制御(窓ガラス)、自動車内装、建築部品では撥水性による防水、防汚、抗菌性、自動車エンジン部品では耐摩耗性、耐腐食性、潤滑性、摺動性が求められている。これら基材の表面に機能性DLCを成膜することにより、基材の表面が高機能化出来る。
16:15	発表企業へのコンタクト方法等の説明
16:30	閉 会